



# 善正寺だより

〒:512-0902  
三重県四日市市  
小杉町1014  
浄土真宗  
本願寺派  
善正寺  
☎:0593-31-1670  
☎:0593-32-0733

## 掲示板法話

### 欲張りな心は

### いつか自分を傷つける

米国の大統領が地球温暖化防止に  
関する「パリ協定」からの離脱を表明  
した日、仏教伝道協会から『心を育て  
る・こども仏教塾…ブツダが先生』と  
いう本が届きました。「トランプさん  
にもこの本を読んでもらいたい！」と  
痛切に思います。北極の氷がどんどん  
溶け始め、海面上昇が進んで、洪水被  
害も毎年起きています。「自国第一」  
と叫んでも温暖化の影響でいつどん  
な被害が及ぶか分からない筈です。

その本の中に「なんでもほしがる、  
よくばりな心は、いつか自分を傷つけ  
てしまうよ」とあります。自国の経済  
にとって温暖化防止協定が目先の間、  
自国産業に不利になると思い込んで  
いるうちに、環境改善技術革新が進ん  
で、アメリカが遅れを取る憂き目に遭  
う時が来るかもしれません。

そもそも、「自国第一」とか「〇〇  
ファースト」などと臆面もなく公約し  
て政治をしようというこゝと自体、「恥  
ずかしいことだ」という倫理観が欠如  
しているのではないのでしょうか？  
その本の別の所では、「自分だけ楽  
しければいいんじゃないんだ。みんな



が毎日、ニコニコしていられるように  
願ってしよう」とも教えられます。更  
に、「自分だけうれしくても、自分だけ  
楽しくても、一緒にニコニコしてくれ  
る人がいなくなったら、本当の楽しさは  
ありません。ブツダは、どんな人も、  
どんな生き物も分け隔てなく、みんな  
が幸せになるようにと、願っていまし  
た。自分が毎日、楽しく笑って過こし  
たいと思うなら、世界みんなが毎日  
ニコニコしていられるように願うこと  
です」と解説されています。

目先の「損か得か？」というモノサ  
シにこだわってぎくしゃくし、角突き  
合せて止むことのない大人こそ、こう  
したブツダの教えに耳を傾け、目を覚  
ます必要があります。

先日のキッズサンガでこの本を子  
供たちに読んでもらいました。解説の  
部分は上級生が読みました。するとあ  
る男の子が「ブツダって、豚のこと？」  
と言うので大笑いし、「ゴーダマ・ブ  
ツダはみんなの先生」という箇所を読  
んで「お釈迦さま」とか「ほとけさま」  
と呼ばれ、「正しく生きるための方法や、  
苦しい思いや辛い思いをしないで、心

## ☆行事ご案内☆

### ◇門信徒会：7月16日(日)夜7時半

- ①不安の時代をどう生きてらよいか？現代人の不安  
(老後の不安、若者の不安、国の不安等)、生きる覚悟、意味？
- ②親鸞さまの「ご和讃」を知ろう、味わおう！

- ◇絵手紙教室 7月11日(火)午前10時、23回目川崎光子先生
- ◇キッズサンガ7月1日(土)4時 鐘撞き夕方5時、年中無休

- ◇「三重組十三日講」 7月3日午前・午後 光念寺様にて
- ◇8月13日(日)午前8時半「盂蘭盆会(うらぼんえ)法要」  
昨年から始まったお盆の本堂参り。ご縁のある方、ご家族揃って  
お参り下さい。全員焼香、読経、納骨堂参拝等、お茶の接待
- ◇8月19日、20日午後「秋季永代経」(足利孝之先生)

◇『第2回ファミリーコンサート in善正寺』10月1日(日)午後1時  
好評に付、稲葉梨恵様と星合智美様の名コンビの3度目の来演。  
親子で揃ってお楽しみ下さい。入場無料、終了後茶話会あり

◇初参式の赤ちゃん幼児募集！来年4月21日(土)午後1時善正寺  
三全仏婦主催、千円。地域の皆で子供の健やかな成長をお祝い。  
善正寺ホームページ「三重 善正寺」で検索。1年分の寺報閲覧。  
毎日更新ブログ「住職と坊守のつれづれ日記」好評。開設8年11カ月で  
24万訪問、一日平均90人、悩み相談、大歓迎！即返信

- ◇一緑会テレホン法話：059・354・1454お電話下さい  
3分間の法話が流れます。週替わりで5か寺の僧侶・坊守が担当。
- ◇新納骨堂：後継者の無い方、お墓でお困りの方ご相談下さい
- ◇法事場所でお困りの方：本堂使用可。寺にご相談下さい。

がいつもやさしく、落ち着いていられ  
る方法を人々に教えながら、80歳ま  
で生きました」という解説を一緒に読  
んでもらいました。

贈り主の仏教伝道協会はミットヨ  
という精密測定器メーカーの創業  
者・沼田恵範という人の「仏法広まれ」  
の願いにより設立された公益法人で、  
世界中に仏教聖典を翻訳、出版し、贈  
っています。尊い布施の心に感謝の念  
を表し、「欲張りな心はいつか自分を  
傷つける」ことを伝えたいと思います。



## 写真アラカルト



# 坊守スケッチ

## ある日突然に...



連日世界のあちこちでテロ勃発のニュースが流れます。多数の死傷者が出て悲惨な状況です。日本も対岸の火事と高をくくってはおれません。北朝鮮から核を搭載したミサイルが飛来して大きな脅威です。もう二度と戦争はしたくない。我が子を戦場に送り出したくないという願いは、世界中誰しも共通するものなのに、何故こんなことになるのでしょうか？

「自分(自国)さえよければいい」という欲望が占領するのの一因です。

日本人は平和で豊かな生活を享受できるのに、その恩恵を実感できません。分かち合う喜びを知らず、絶えず不平不満をいい、恵まれた幸せに感謝する心が育っていないからです。

ところでテロのような大事件ではありませんが、私達の周囲にはまさかの出来事が、ある日突然起こります。

ある新聞配達人から聞いた話です。  
 「一人暮らしの老人宅に前日の新聞が取り込まれていない。調べたら中で倒れていて救急車を呼んだ。また雨戸が閉まったままになっている家で、不思議に思い、「ご近所さんに尋ねても知らない。警察官と中に入ったら死んでいた。過去にこんな経験が三度あります。今後はもっと増えるでしょう」  
 私も25年間毎月寺報を配達して、よく似た思いをすることがあります。一人暮らしの方が入院されたのか？

老人施設に入られたのか？消息不明。連絡先も分からず、空き家状態のまま。今まであんなに親しくしていたのに。きちんとお礼も言いたかったのに。何故、何故？お別れも言えずに...。後悔先に立たず！縁がバツサリ断ち切られたような寂しさです。

近頃の日本ではごく普通の光景かもしれませんが、昔人間の私としては残念でなりません。高齢化時代には仕方のない現実だと、私に教えて下さったのかもしれない。

今日の出会いには「一期一会」だと、私の心に深く刻みました。

### カンパありがとう！

高木様、内田様、澤田様、他匿名様よりお志、切手等頂戴しました。感謝！

四日市市 釋妙水

- ・ 兄を追う弟の遠い遠い春休み
- ・ 知多の海尻尾まで風食べ鯉のぼり
- ・ 友の手や腫れる手さすり西日さす

四日市市 釋清風

- ・ 洛北や苔の花咲く杉木立
- ・ 伝灯の慶び溢る薄暑かな
- ・ 十葉や雨に濡れても白十字
- ・ 紫陽花や竹林を背に藍増して
- ・ 喜雨の朝亀もゆうゆう散歩かな



### ☆若院夫婦の『育自な毎日』その31

長女(2)は絵本が大好きです。一度読んでもらった本はすぐに覚えて、両親に話してくれれます。図書館に二週間に一度通うのが楽しみです。

一方本に余り興味を示さなかった長男(5)ですが、妹から刺激されて、ようやくお気に入りの本を見つけた。「おしりたんてい」という本で、今小学生に大人気のシリーズです。お尻顔の探偵が様々な事件を解決します。好きなものはスイートポテト、口癖は「フーム、臭いますね」。思わず吹き出してしまい、大人が読んでも結構面白いのです。

人気のシリーズなので、図書館では貸出予約が殺到。長男はようやく借りられた本を基にしてオリジナル本を作成しました。主人公を自分に置き換え、登場人物の名前も少し変え、絵と文章を写します。でもうまくいかない時は、投げ出してしまい、その時は私の出番です。文章を書くのを少し手伝います。50ページ以上ある物語を完成させた時は満足感いっぱい。鐘つきにきたお友達や近所のママさんたちにも誇らしげにお披露目します。

長男は大好きな本と出会ったことで、夢中になるものを見つけました。この熱がいつまで続くかわかりませんが、親子で一緒に楽しみたいと思います。子どもたちのおかげで本の魅力を改めて知ることができました。

「亮ちゃんの『おしりたんてい』の

本見たいなあ」と言えば、嬉々としませので一度声かけしてみてください。

### ホットニュース

- ◇6月20日全国布教同志会主催『聞法の集い・東京大会』に築地本願寺へ5名で新幹線日帰りの旅をしました。
- お知らせ&募集
- ◇8月13日(日)午前8時半『五箇盆会法要』ご家族揃ってお参り下さい
- ◇第二回ファミリーコンサート。10月1日(日)午後一時。稲葉梨恵様、星合智美様他、入場無料、終了後茶話会あり、親子連れでご参加下さい。
- ◇初参式の赤ちゃんと幼児募集！来月4月21日(土)1時、三全仏主催。会費千円、地域の皆さんと子供の健やかな成長をお祝いしましょう。

### 善正寺・今年後半の主な行事

- ※8月19・20日共に午後『秋季永代経』(足利孝之先生・尼崎)
- ※9月17日(日)午前・午後『小杉町追悼法要』(藤澤信照先生・滋賀)
- ※11月2日午後と夜・3日午前『報恩講』(藤大慶先生・京都府)
- ※11月23日午前『秋勧進』
- ※12月2日(土)午前10時半『お内仏報恩講』庫裏。昼食有

### ☆ 編集部より ☆

「善正寺だより」283号をお届けします。◇世界中にテロの脅威が増し、隣国は国民の貧困を放置しつつミサイル開発に血道を上げる。日本でも悲しい家庭悲劇が頻発。◇お盆の季節を前に「現代の餓鬼道」を悼む。合掌。

一年が半分過ぎようとしています。時の経つのは早いもの。瞬く間に私も高齢者。季節で言うならば初冬を迎えます。これから厳しい寒さが待ち構えています。それに耐えうる体力と気力が必要で、高齢になると出会う人の数よりも別れる人の数が増えます。近頃は自分の身の回りを整理する終活が大流行ですが如何なものでしょうか。荷物や財産の整理はともかくも今までお世話になった人間関係をもいとも簡単に切るのは考えものです。切られた方は寂しさだけが残ります。それだけでなく老齢になると人前に出る機会がめっきり減ります。ちよと声掛けして下さいだけでも嬉しいものです。いつかはお浄土で再会できる身の上ですが、この世のご縁は目いっぱい大切にしようではありませんか？ やがて体も衰え、交流する機会が無くなたら自然消滅するのが定めです。ある週刊紙の見出しに「健康寿命は歯と口で決まる」とありました。老化防止策としてケルメとおしゃべりが最適。これは女性の得意分野です。80歳まで自分の歯20本で美味しく食べられるのが健康の基本。おしゃべりは脳を活性化させます。高齢者は「きょうよう」と「きょうい」が大事。つまり「今日の用事」と「今日行く所がある」ことで残されたいのちを燃やしましょう。皆様も健康寿命を延ばすために、おしゃべり(寺)に出て多くの法友と出会い、聴聞でより深く人生を味わいましょう。

合掌

平成二十九年七月

善正寺坊守拝